

令和 7 年度金沢市実習助手採用候補者選考試験実施案内  
～金沢市立工業高等学校実習助手～  
(令和 8 年度採用)

金沢市教育委員会

受付期間 令和 7 年 7 月 2 9 日（火）～令和 7 年 8 月 2 9 日（金）  
試 験 日 令和 7 年 9 月 2 7 日（土）

この選考試験は、金沢市立工業高等学校の実習助手として令和 8 年 4 月 1 日付け採用候補者を決定することを目的に実施するものです。

1. 試験区分（教科）及び採用予定数、主な職務内容

試験区分 (教科)	採用予定数	主な職務内容
工業	若干名	金沢市立工業高等学校において、工業に関する実習（機械・電気・電子情報・土木・建築）について、教諭の職務を助ける。

2. 受験資格

次の条件をすべて満たす方が受験できます。

- (1) 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条に規定する欠格条項及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 9 条に規定する欠格事由のいずれにも該当しない方
- (2) 昭和 41 年 4 月 2 日以降に生まれた方で、高等学校卒業以上の学歴を有する方（令和 8 年 3 月卒業見込みの方を含む）


3. 有していることが望ましい知識・技術・取得資格の例

有していることが望ましい知識・技術・取得資格の例
・工業に関する基礎的な知識と技術 ・取得資格の例 2 級技能士、第 1 ・ 2 種電気工事士、2 級建築士、測量士、測量士補、 1 ・ 2 級土木施工管理技士 など

4. 試験の期日・試験会場・合否の通知

試験の期日	試験会場	合否の通知
令和 7 年 9 月 2 7 日（土） 開始時刻 午前 9 時	金沢市立工業高等学校 金沢市畝田東 1-1-1 TEL (076) 267-3101	10 月下旬に郵送で 通知します。

5. 受験手続

提出書類	・ 令和 7 年度金沢市実習助手採用候補者選考試験申込書 1 通 ・ 最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書（3 か月以内のもの） 1 通（注 1） （電子データ提出の場合は画像データで提出すること） ・ 連絡用封筒（郵送、持参で提出の場合） 1 通（注 2）
提 出 先	金沢市教育委員会 学校職員課 TEL (076) 220-2445 〒920-8577 金沢市柿木畠 1 番 1 号 （郵送、持参の場合） mail : g_syokuin@city.kanazawa.lg.jp （電子データ提出の場合） 
受付期間	令和 7 年 7 月 2 9 日（火）～ 令和 7 年 8 月 2 9 日（金）まで 9 時～17 時 45 分 土曜日、日曜日、祝日は除きます。
受付方法	持参、郵送又は電子データで受け付けます。 郵送の場合は、令和 7 年 8 月 2 9 日（金）までの通信日付印（消印）のあるもの、 電子データの場合は、同日 17 時 45 分までに送付されたものを受け付けます。 ※受験票は、郵送又は電子メールで送付します。

- (注 1) 卒業証明書の姓と現在の姓が異なる方は、公的機関の証明書（戸籍抄本）を提出してください。この場合電子データでの申込書提出であっても、証明書は郵送してください。
- (注 2) 受験者の郵便番号・住所・氏名を明記し、110 円切手を貼付した長形 3 号の封筒（12cm×23.5cm）を用意してください。受験票を送付するために使用します。9 月 12 日（金）までに受験票が届かない場合には、申込書提出先に連絡してください。

- ※ 提出された書類は一切返却しません。
- ※ 提出書類の不備や記入漏れがあった場合には、受け付けできないことがありますので注意してください。
- ※ 申込書は金沢市公式ホームページからダウンロードできます。また、学校職員課、市民センター、金沢市立工業高等学校事務局等でも配布します。
- ※ 提出書類は学校職員課のみで受け付けます。注意してください。

6. 合格から採用まで

- (1) 合格者は、採用候補者名簿に登載され、令和 8 年 4 月以降に名簿順に採用されます。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、令和 9 年 3 月 3 1 日までとします。

7. 選考及び選考結果の通知

- (1) 選考について  
選考に当たっては、実習助手としての資質・能力をバランスよく備えている方を採用するため、知識の量のみにとらわれず、公務員としての使命感、豊かな体験に裏打ちされた指導力などの人物評価を重視し、総合的な視点に立って判定を行います。
- (2) 選考結果の通知  
選考結果（合否）は郵送で通知します。

8. 試験の方法

科 目	内 容	時 間
教養（一般）	公務員として必要な一般的知識、能力を問う試験	6 0 分
教養（工業）	工業に関する基礎的な知識を問う試験	9 0 分
作 文	実習助手としての意欲、適性等についての作文試験	
適 性 検 査	職務遂行に必要な素質、適性についての検査	6 0 分
面 接	工業に関する基礎的な知識や実習助手としての意欲、適性及び人物等についての個人面接	

- ※ その他、受験資格の有無・申込書記載事項の内容等についての審査を行います。
- ※ 目の不自由な方について、教養（一般・工業）の問題及び解答用紙を拡大して対応することができます。文字は、10 ポイントのものを 15 ポイント程度に拡大します。（ただし、点字による試験は行っておりません）  
また、常時車椅子を利用されている方について、試験場所を変更することができます。（ただし、試験時間に変更はありません）  
必要な方は、いずれの場合も申込書の「身体都合による受験の際の配慮」欄の「必要」に○印を付けてください。具体的な内容については、こちらから確認の連絡をします。

9. 試験結果の開示

不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、学校職員課において、教養（一般・工業）点数、総合点数を口頭で開示します。開示を希望する場合は、運転免許証等の身分証明書を持参して、受験者本人が来庁してください。（代理人、電話、電子メール等による照会には応じられません）

10. 給与、勤務条件等

- (1) 初任給  
初任給は、高校卒の場合 214,668 円、短大卒の場合 238,556 円、大学卒の場合 259,766 円です。  
ただし、この額は令和7年4月1日時点における新規卒業者のもので、教職調整額、地域手当を含みます。なお、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。今後、人事委員会勧告により改定されることがあります。
- (2) 昇給  
原則として1年に1回行われます。
- (3) 諸手当  
期末手当、勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、義務教育等教員特別手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。
- (4) 勤務時間  
週 38 時間 45 分（休日は土曜日・日曜日・祝日・年末年始）
- (5) 有給休暇  
年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚・出産・忌引等に要する休暇）
- (6) 研修制度  
各種研修制度があります。

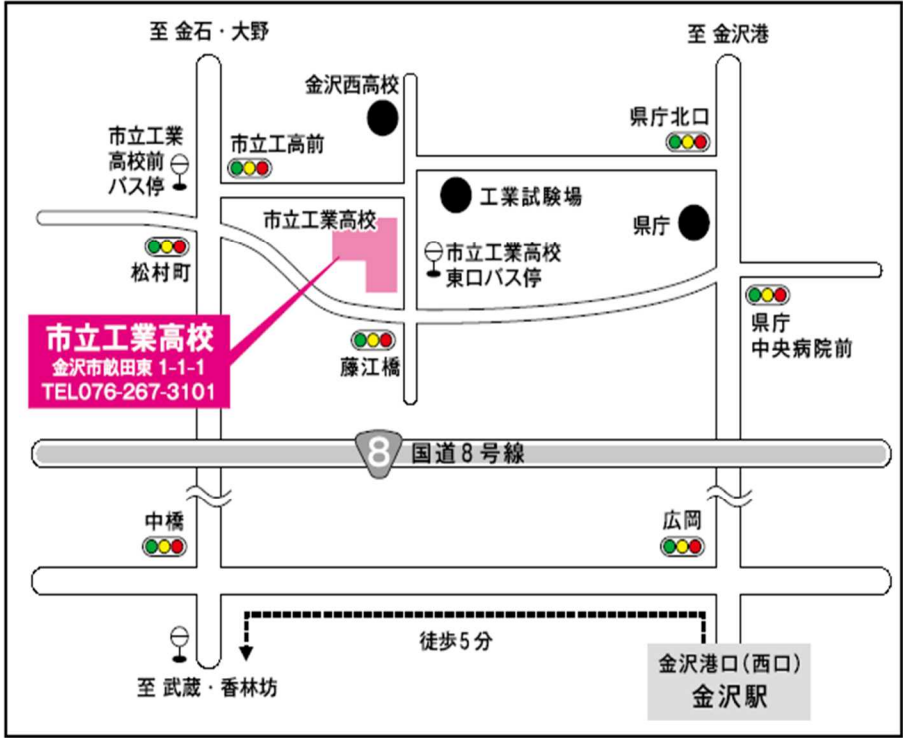
11. 問い合わせ先

〒920-8577 金沢市柿木畠 1 番 1 号  
金沢市教育委員会学校職員課 TEL (076) 220-2445



金沢市公式 HP

12. 試験会場略図



〔交通機関〕

北陸鉄道バス

【金沢駅から】

金沢駅西口バスターミナルのりば

03番…畠田住宅ゆき

「市立工業高校前」バス停下車

04番…工業試験場ゆき

「市立工業高校東口」バス停下車

上記のほか金沢駅から中橋バス停 (JR高架下)まで徒歩で移動し、金石・大野方面へのバスを利用することもできます。

【武蔵・香林坊方面から】

60番…金石ゆき 61番…大野ゆき

63番…大野港ゆき

「市立工業高校前」バス停下車